

スピーカーの音場を、持ち運べる喜び。

個人の音響特性にカスタマイズする、オーダーメイドの音場体験。リスニングルームに広がる音場を、ヘッドホンで再現する最新技術がオーディオ界の常識を覆す。

青木倫紀・写真 photographs by Michinori Aoki(アキ) / 左(シ) ガンダーラ井上・文 text by Gandra Inoue



「WIZMUSIC90」のカスタマイズ測定に使われるのは、ビクタースタジオ「EX Room」。スタジオエンジニアが特別にルームチューニングした空間だ。最大4名まで測定可能で、製品受け渡し時にはビクタースタジオの見学体験も。

昨今オーディオを楽しむデバイスとして、ヘッドホンの存在感が高まっている。最新技術を惜しみなく投入したヘッドホンアンプとハイレゾ音源との組み合わせは、驚くような解像度の音響体験をもたらしてくれる。音楽を構成する要素である「音の粒立ち」をきわめて精密に再現すること。これは高音質オーディオの目指すべきビジョンの代表格であり、最新技術を使って開発されたヘッドホンがその実現に大きく貢献しているのは間違いない。

とはいえ、ヘッドホンで聴く音に一種の閉塞感を覚えてしまうと指摘するオーディオ愛好家がいることもまた事実だ。リスニングルームでスピーカーを鳴らした時の空間認識とは異なり、ヘッドホンで聴く音楽はステレオの音響がどうしても頭の内定位置してしまう。この根源的な課題に取り組み、新たな音響体験を提供するサービスに、JVCケンウッドが挑んでいる。

WIZMUSIC(ワイズミュージック)と名付けられた本サービスは「モノ」と「コト」がパッケージになっている。その目的は、ヘッドホンで聴く音楽を、あたかもリスニングルームでスピーカーを鳴らしたような音場として堪能すること。

左右2チャンネルのソースだけで音

場が広がったかのように認識させるというアプローチは、1980年代に既に商用化された技術だ。そのほとんどは汎用性を重視して、人間を模倣的に移し替えたダミーヘッドを用いて測定されたデータで運用されている。だが現実では人それぞれ頭や耳の形が異なるため、音場の広がり効果を明確に認識できるかどうかは個人差があった。

最高のスタジオ環境で、個人の音響特性を測定。

そこでJVCケンウッドはあえて汎用性に背を向け、完全なカスタマイズドの音響サービスとしてWIZMUSICを立ち上げる決断をしたのだ。購入希望者は、まず同社の指定するリスニングルームに足を運ぶ必要がある。

ハイレゾ音源のマスタリングなど手がけているスタジオの視聴室「EX Room」に、購入者であるあなたは座っている。その音場をあなたの耳がどのようにキャッチしているのかを、聴診器のような形状の特殊マイクで測定。そして、ヘッドホンを装着した状態でも、同様の測定を行って終了だ。

テラーで自分の身体を採寸してデータを逃してもらおうかのようなプロセスを経て、個人データが測定される。この「コト」を経て得られたデータを

スマホの再生専用アプリに入れ、同社が開発した頭外定位置場処理技術「EXOFFIELD(エクソフィールド)」モードで聞くと、スタジオで体験したスピーカーから音が出ている。音場の広がりを感じる！あまりにリアルで、スピーカーが鳴っているのではないかと、ヘッドホンを外して確かめたくなるほどだ。

今年、旧日本ビクター創立90周年。新生ビクターブランドの第一弾として予約販売開始されたWIZMUSIC90(限定300セット)の価格は90万円。測定サービスやスタジオ見学体験(希望者のみ)、ハイレゾ楽曲の提供などのサービスに、こだわり抜いた「モノ」がパッケージ化された金額だ。

スピーカーの音場感を実現すべく、最適に音質がチューニングされたドライバユニットをワインテージウッドのハウジングに直接マウントした新しいヘッドホンHA-WM90は質感も高く装着感もゴージャス。同梱のヘッドホンアンプは解像度と空間表現を徹底追求したフルバランス構成を採用し、ハードウェアの仕様は盤石の構えだ。「モノ」づくりを極めたブランドが、次に目を向けたのは「コト」だった。高音質オーディオの新たな歴史が、始まるようにしている。



ヘッドホンアンプは実売約11万円の高級機「SU-AX01」。再生機を選ばない多彩な入力インターフェイスを備え、最新フォーマットに対応。バランス駆動用ケーブルも同梱されている。



音響特性・装着感・携帯性のすべてにこだわったヘッドホンHA-WM90。新開発の40mmドライバーはアクアティンバーと呼ばれるヴィンテージウッドにダイレクトにマウントされる。イヤークッションには新開発の低反発素材やヘッドバンドの外側には本皮シーブスキンを採用。ハンガーは軽量マグネシウム合金製で、フラットに折りたためる機構を搭載している。

WIZMUSIC

測定サービスの申し込みは専用サイトwizmusic.jpから。効果を体験してもらってから購入予約をするシステムとなっており、計測データは後日メールとUSBメモリーで提供される。

●問い合わせ先 / ビクターWIZMUSIC専用ダイヤル ☎0120-228-554(月～金: 9時30分～18時 / 土: 9時30分～12時、13時～17時30分) www.wizmusic.jp